

第2次いのち支える安城計画（安城市自殺対策計画）



【基本理念】

『誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現』

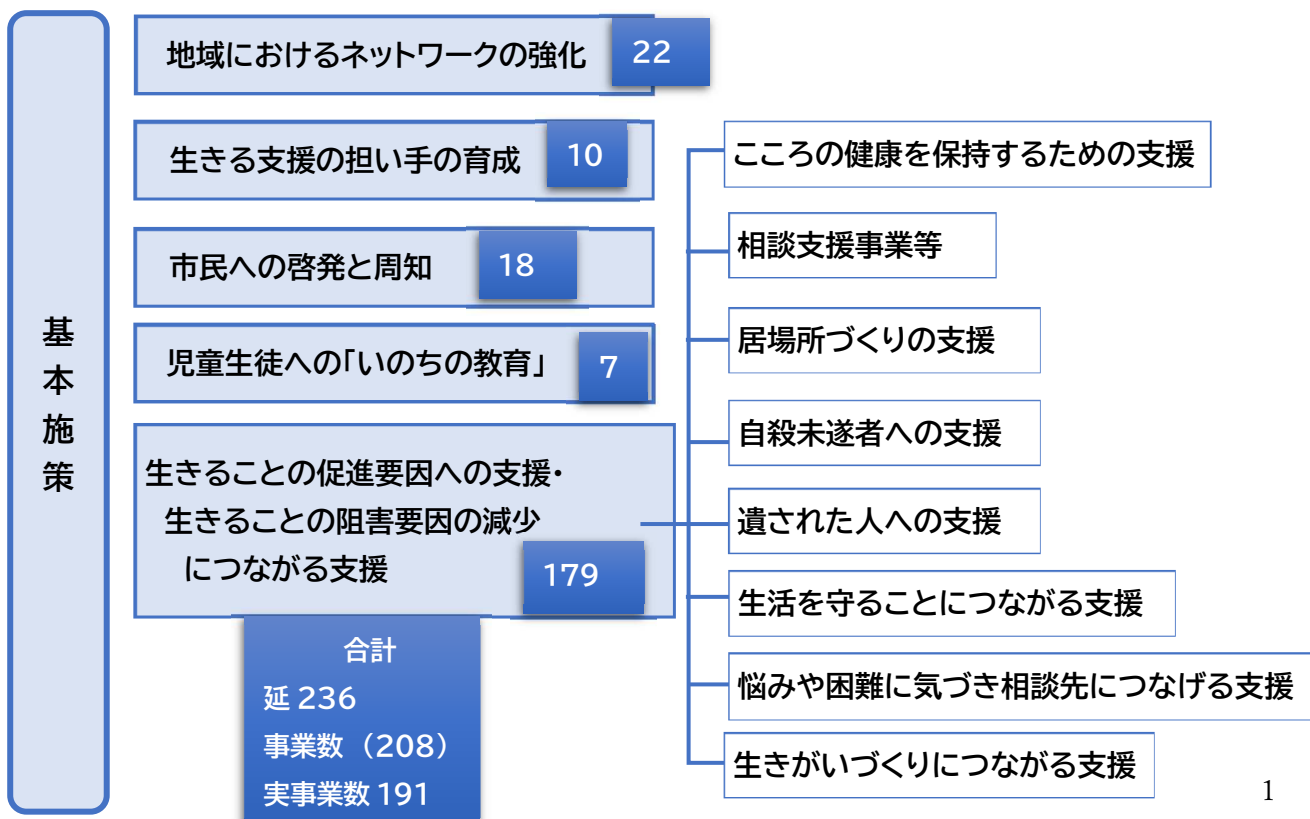
スローガン「支えあおう ころろといのち」

2024～2028

【基本方針】

- (1) 生きることの包括的な支援として推進する
- (2) 関連施策との有機的な連携を強化して総合的に取り組む
- (3) 対応の段階に応じてレベルごとの対策を効果的に連動させる
- (4) 実践と啓発を両輪として推進する
- (5) 行政、関係団体、民間団体、企業及び市民の役割を明確化し、その連携・協働を推進する
- (6) 自殺者等の名誉及び生活の平穏に配慮する

【計画の体系と2024年度の実施結果】



【数値目標】

※人口10万人あたりの自殺者数

数値目標 (自殺死亡率※)	基準値	現状値	目標値
	2022年	2024年	2027年
安城市	13.7	16.5	13.0以下

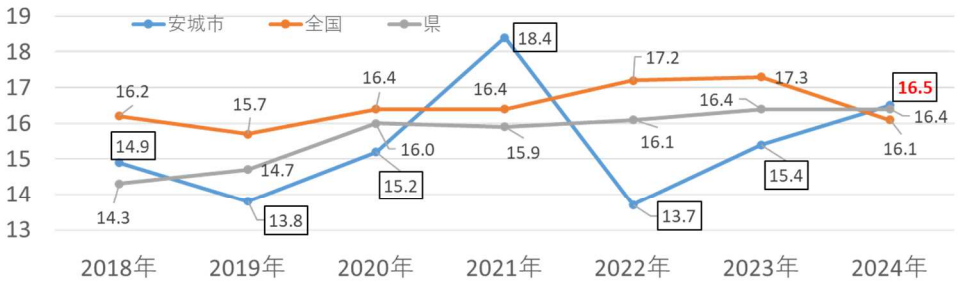


【指標】

指 標	基準値 (2023年度)	現状値 (2024年度)	目標値 (2027年度)
健康であると感じている人の割合 (市民アンケート 隔年実施)	83.1%	-	85.0%
ゲートキーパー養成研修の受講者数	延2,627 (2022年度)	延3,657人	延4,600人
「自分にはよいところがある」と思 う児童生徒の割合 (愛知県を100とした場合の指数)	小学生97 中学生101	小学生98 中学生96	小学生102 中学生100

【自殺者の現状①】

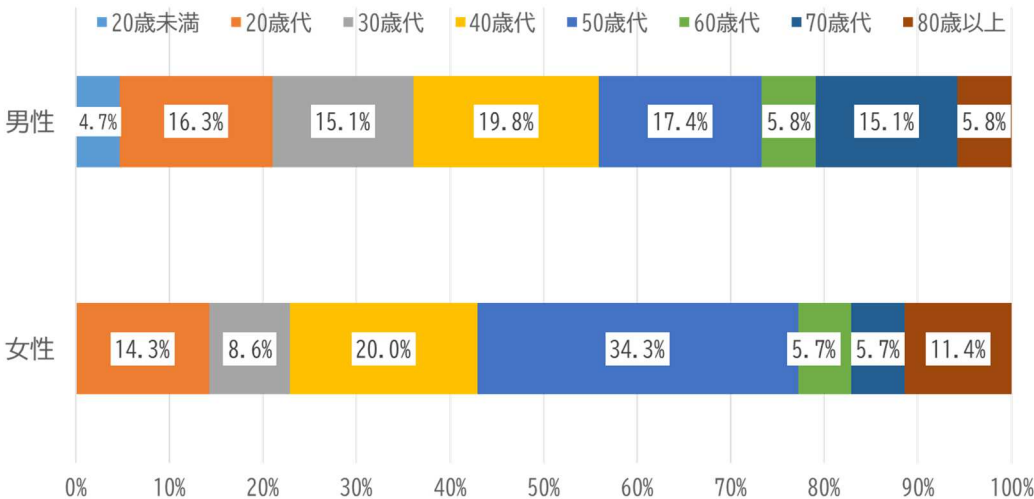
○自殺死亡率（人口10万人あたりの年間自殺者数）の推移（全国・県との比較）



	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
本市(自殺者数)	28人	26人	29人	35人	26人	29人	31人
本市(自殺死亡率)	14.9	13.8	15.2	18.4	13.7	15.4	16.5
国(自殺死亡率)	16.2	15.7	16.4	16.4	17.2	17.3	16.1
県(自殺死亡率)	14.3	14.7	16.0	15.9	16.1	16.4	16.4

【自殺者の現状②】

○本市の性別・年代別の自殺者の割合(2021年～2024年の4年間の累計)



【最近の動向】

【安城市の主な自殺者の特徴（2019年～2023年計）】

自殺者の特性上位5区分	自殺者数 (5年計)	割合
1位: 男性60歳以上無職同居	17	11.7%
2位: 男性40～59歳有職独居	16	11.0%
3位: 男性40～59歳有職同居	13	9.0%
4位: 男性20～39歳無職同居	12	8.3%
5位: 男性20～39歳有職同居	11	7.6%

2023年までの安城市の自殺の特徴として、男性が上位を占めており、単に無職や独居だけでなく、有職・同居の方も亡くなっていることから、様々な要因が重なっていることが想像できます。

資料：一般社団法人いのちを支える自殺対策推進センター「地域自殺実態プロファイル2024」

今年度の取組案について

【生きる支援の担い手の育成、市民への啓発と周知】

□ ゲートキーパー養成

- 全職員向け（会計年度任用職員を除く）ゲートキーパー研修（e-ラーニング）を実施予定。
- こども課主催の児童センター・児童クラブの職員向け研修会にて、ゲートキーパー養成講座を実施予定。（9月）



□ 啓発と周知

- 8～9月…9月の自殺予防週間に合わせた集中的な啓発
図書情報館でのコラボ展示、LINEやHP等での周知啓発
- 3月…自殺対策強化月間に合わせた啓発
上記に加え、市議会議員との街頭啓発、全中学生に対し相談窓口の周知を図るための啓発品の配付

